

# 鶴嶺東地区まちづから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	防災減災部会会議		
日付	令和7年6月13日	場所	鶴嶺東コミセン A会議室	記入者	嵩

## <主な内容>

配布物：令和7年度6月度防災減災部会会議次第【資料1】

### 1. 令和7年度合同防災訓練計画について（議題1）

部会長より、10/25の合同防災訓練開催日程の変更の是非について検討の提案があった。同日、円蔵小学校の運動会、推進協の子供大会が浜之郷小学校で開催されるため、合同防災訓練参加者の減少が見込まれることによる。代替の開催日として9/27を仮押さえたが、熱さが続く熱中症の心配がある。或いは11月の開催も検討の余地があるかもしれない。以上の説明があった。

これに対し、すでに5月度会合でアナウンスされた開催日が10/25を前提として、それぞれの自治会でスケジュール組をしているため、変更は望ましくない。9/27の代替開催日も自治会の行事がすでに入っているところもある。などスケジュール変更にも否定的な意見が多数を占めた。

合同防災訓練内容の起震車、煙体験などは会場が1か所に限られるため、5月度会合で出た10/25に鶴嶺中学校開催が良いのではないかという意見が出た。また、鶴嶺東地区は東西に広いため、県道東側の円蔵地区からの参加は距離的に難しいため、翌年に同様の合同防災訓練を円蔵地区で開催するなど毎年継続的に行えば方策はあるとの意見が出た。

部会として議決を取った結果、10/25鶴嶺中学校で合同防災訓練を実施することに決定した。

続いて、合同訓練内容についての検討を行った。

一般住民を対象とした子供の参加も考慮した体験型の合同防災訓練とするコンセプトで内容検討を進めることになった。起震車、煙体験は防災対策課で用意できることが確認された。その他として、消防分団による消防車の放水、水消火器の実践、防災クイズ、スタンプラリー、ロープ結び体験など様々なアイデアが出された。次回部会で内容を検討することになった。また、小中学校にも合同防災訓練の声掛けなどを事前に行うなどするアイデアも出た。

なお、消防車の放水について各消防分団が所属する自治会が打診を行い、次回に報告する。

### 2. 今年度の市民集会のテーマの検討（議題2）資料なし

今年度の市民集会は11/15（土）9:30より鶴嶺東コミュニティセンターで開催される旨、全部会で吉野会長より説明があった。今年度はテーマを3つ設けることとなり、防災減災部会からもテーマを提案することになり、部会員からの提案を募った。

1. 中学生を対象とした防災教育を市として推進してはどうか。仮称：「ジュニア防災リーダーの育成」  
・鶴嶺中学校の前校長は防災教育に熱心な方であったというコメントがあった。
2. ITを活用した安否確認システムを市主導で行ってはどうか。（アプリなどを提供する）  
・寒川町ですでに取り組みを始めており、市でも取り組みを始めている。また、市でも避難所のスマート受付など検討している。
3. 防災拠点の市の配備職員のリーダーシップを発揮できる教育はどうなっているか。また班長の任期が2年では短いのではないか。  
・2019年の避難所運営において、班長によって技量がまちまちであったことから。

検討の結果、1の「中学生を対象とした防災教育の推進について」を防災減災部会から提案することになった。

## <次回の予定・内容>

7/11 全部会開催後13:30ごろから開催。8月度開催はなし。

## <その他>

出席者：円蔵：高橋（里）、高橋（秀）、矢畑：吉野、高橋、西久保：諸岡、石井、浜之郷：浪越、中村、尾坂、TBS：阿部、吉原、サニータウン：青山、増田、木下、ホームタウン：石川、嵩、アイランズ：野本、池内、防災対策課：沼田、渡部（出席者は所属自治会単位で表示）